

前芝中学校通信

～校長室の窓から～

豊橋市立前芝中学校

第83号

H28.12.22

実体験や本物との出会いを通して学ぶ

～ 秋の学年行事を通して① ～

1年生【福祉体験活動】

この活動に先立ち、10月4日に福祉協議会から講師をお招きし、車椅子や福祉レクについて学びました。

そして11月8日(火)、9日(水)。これまでに福祉施設を決定し、グループごとに交通手段を調べたり、施設でのレクリエーション活動の準備をしたりしてきました。この事前学習をもとに、しっかりと活動してきました。



【ベルビュー・ハイツでお年寄りの頭髪のお手入れをしました】



【生徒のお礼状から】＝一部抜粋＝（理面にも掲載） 【作業荘でお年寄りの手の消毒をしました】

○ 僕は福祉施設に入るのは初めてで、行く前は怖かったけど施設の人はとても穏やかでした。1日目は作業をする班で体験をしました。施設のみなさんはとても手際が良く、速くてびっくりしました。一番印象に残っているのは昼食の時間です。利用者の方の中にはそしゃくをするのが難しかったり、右手が不自由な人がいて、そういった方たちに職員の方々が優しく接しているのに感心しました。（男子：豊橋にしぐち学園）

○ 2日間とても良い体験ができました。例えば送迎のときの挨拶です。ただ挨拶するのではなく、大きな声で笑顔で挨拶するとお互いにより気持ちになるということでした。あらためて挨拶の重要性を学びました。一番印象に残ったのは、自分たちで企画し行ったレクリエーションです。楽しんでいただけるとても心配でしたが、施設の方や利用者さんのおかげで楽しくやることができ、やって良かったなと思いました（女子：明陽苑）

また、1年生は家庭科の被服実習で、「前芝学校教育支援バンク」に登録してくださっている校区在住の加藤寿美子さんがトートバックづくりの支援をしてくださいました。

3年生【保育実習】＝前芝保育園児さんと＝

12月15日。家庭科の実習として今年度2回目の体験となりました。1回目のふれあいを生かして園児さんが喜びそうなおもちゃ作りをし、実習に臨みました。「園児さんと同じくらいの目線になって、自分も一緒に楽しんで遊ぶ」「幼児の気持ちを考えながら行動する」などの、素晴らしい目標をもって実習していたため、充実した1時間となりました。（裏面に感想を掲載）




【中学校合唱フェスティバル】の講師の先生から、講評が届きました

11月5日(土)。前芝中学校からは3年生が希望して参加しましたが、声楽家や、高校や地区で合唱指導をしているお二人の講師の先生から、講評が届きました。

- 言葉がよく聞こえ、歌声がうまくまとまっていました。Hからの盛り上がり方に迫力があり、とても良かったです。「Lu」で歌うところも言葉があるところのように表情があるとよりよくなると思います。表現しようという意志が感じられる合唱でした。
- 「ハナミズキ」のBGMと共に入場したのは、会場に柔らかな雰囲気を満たしてくれました。男声は人数的にも女子に勝ちすぎたので、少し喉でがんばらず、柔らかく出す工夫をしましょう。全体的にはとても良かったです。

1年生福祉体験

■お世話になったお礼にお手紙を書きました。感謝の心を育てたり、書くことによる表現力を磨いたりしていきます。体験活動や実習の感想においても、書くことによって思考力をつけるようにしています。



 喜寿苑 御中
 前芝保育園 御中

2日間体験して、いろいろな事を知りました。まず、認知症の方がいて、「何回も聞かれて少し困っている時、同じ事をゆくりと言てあげてね」と言われて、支えてもらいました。利用者みなさんは、喜寿苑での生活を楽しんで暮らしていることも知りました。私は、9時から3時、お手伝いをさせていただきましたが、とても大変でした。でも、とてもやりがいのある仕事だなと思いました。利用者さんの、笑顔を見ると、私まで笑顔になってしまいました。なので1日1日がはやくてあ。という間でした。それと、職員みなさんがアドバイスをくださったり、質問に答えて下さったり、とてもうれしかったです。1日だけで、たくさん仕事がありました。2日目が終わったときに、私とず。と居く下さ。た利用者さんに感謝の気持ちを伝えたら「もう帰ってしまうの？」と言われ、帰るのがさびしくなりました。今後の生活で、ボランティア活動をしようと思います。2日間、ありがとうございました。

1年
1年
者



3年生保育実習

- 正直、自分のおもちゃに子どもたちが集まってくれるか心配でした。でもすぐ来てくれたし、2人ぐらい並んでくれたので僕も嬉しかったです。楽しんでもらうために工夫したことがしっかり生かされていたと思います。接し方も1回目より上手になったともいます。園児さんは静かに説明を聞いたり、ルールをちゃんと守ってくれたので嬉しかったです。(男子)
- 人見知りする幼児からたくさん話しかけてくれる幼児まで様々な性格の子がいました。じゃんけん列車で恥ずかしがっていた子も、おもちゃで遊ぶときは話しかけてくれ、おもちゃを気に入ってくれたようでうれしかったです。目的に合ったおもちゃを作ることができ、幼児も喜んでくれるようなものになりました。幼児と過ごした時間は、昔の自分を見ているようでした。(女子)
- 前回は園児とは話せなかったなので、自分から話しかけたり、話しかけられたときは笑顔で自分の思いつく最善の答えを言えるように頑張りました。じゃんけん列車では暴れている子に何回かやさしく注意すると、おとなしくなってくれたので、そのままにするのではなくきちんと注意をすることが大切だと分かりました(男子)